

【新規登録用】ラーニング・ログ

教育職員免許状取得希望者用のフォーマットです。

教科に関する科目・教職に関する科目・教科または教職に関する科目それぞれにおいて必要単位数分作成してください。

授業科目名	担当教員	科目区分

開講年度	学期	開講学部	評点	成績	単位

◆1 学習成果を自己評価してください。【必須入力】

下記の愛媛大学教職課程のディプロマ・ポリシーに即する5つの指標について、この授業を通してどの程度習得できたかを5段階で自己評価してください。ただし5つの指標が、それぞれの授業に含まれているわけではありません。含まれていないと判断されるものについては「授業内容と対応しない」を選択してください。

No	設問	項目
1	教科・教職に関する幅広い基礎知識と、得意分野の専門的知識	…選択してください… ▼
2	学校現場で生じている問題を始めとして地域や社会全体に関わる課題について、適切な対応を考え議論することができる能力	…選択してください… ▼
3	幼児・児童・生徒の発達に応じた保育・授業の構成や教材・教具の工夫ができる能力	…選択してください… ▼
4	実践から学び、自己の学習課題を明確にして、理論と実践を結びつけた学習ができる能力	…選択してください… ▼
5	教育的愛情を持って幼児・児童・生徒に接することができるとともに、多世代にわたる対人関係力を身につけ、社会の一員として適切な行動ができる能力	…選択してください… ▼

◆2 自己評価の根拠と、具体的な学習成果を記述してください。

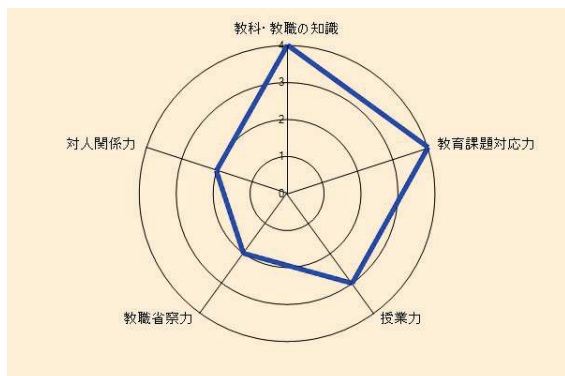
【必須入力】

◆1での自己評価の根拠と、この授業を通して習得した成果(知識や技能、態度等)について具体的に記述してください。【200字以上】

閉じる

授業科目名		担当教員		科目区分	
開講年度	学期	開講学部	評点	成績	単位

◆1 学習成果を自己評価してください。



◆2 自己評価の根拠と、具体的な学習成果を記述してください。

記入例

※出力フォーマット（例）

【新規登録用】プラクティス・ログ(養護教諭を除く)

教育職員免許状取得希望者用のフォーマットです。

教育実習, 介護等体験, 域連携実習, 指定された授業科目の他, 教職課程のディプロマ・ポリシーに結びつく活動(・大学でのボランティア, ・学校現場や教育委員会から依頼された活動, ・家庭教師や塾の講師など, 教育機関や教育委員会等と関わらない活動で, 子どもの教育に関連する活動)について作成してください。

授業科目名		担当教員	科目区分		
開講年度	学期	開講学部	評点	成績	単位

◆1 授業に係らない活動である場合, 活動した年度を入力してください。

入力例:平成23年度

◆2 授業に係らない活動の場合, 活動時間数を入力してください。

時間数は概数で構いません。

時間

◆3 活動場所を入力してください。

家庭教師先など, 公的でない場所名は入力不要ですが, 実習校名など, 活動の施設名を可能な範囲で入力してください(多い場合は代表的なものを2か所程度入力する:○○小学校, ○○中学校など)。

◆4 活動の目標・目的【必須入力】

対応する項目全てを選択してください。

No	設問	項目
1	学習支援や生活支援の活動を行い、教職と教科に関する知識を、実践を通して確認する	☐
2	特別な支援を要する子どもとの関わりなどを通して、学校現場の今日的課題について実践を通して学ぶ	☐
3	ノートテイクなどのボランティア活動や高齢者施設での体験を通じ、豊かな人間性や社会性を身につける	☐
4	子どもの学習に関わり、理解度や発達段階を考慮して教材・教具を工夫し、教科等の指導力を向上させる	☐
5	子どもとの交流を通じて、適切な関わり方、指示の仕方などを身につける	☐
6	同年代や目上の人たちと関わり、協働して活動するための対人関係力・コミュニケーション力を育成する	☐

◆5 その他の目標・目的

上記4のほかに自主的に掲げる、目標・目的を入力してください。

◆6 活動内容【必須入力】

活動の目標・目的に対応した内容であることが明確になるように、具体的な活動内容を記述してください。活動内容が長期に亘るなどの理由から、活動内容が膨大になる場合は、目標・目的に対応する代表的な活動を記述するということも考えられます。

◆7 自己評価・学習成果と課題【必須入力】

「◆4 活動の目標・目的」ごとに記述してください。

まず、活動目標・目的とした事柄を、どの程度まで達成できたと考えるか、5段階(評価1～評価5)で自己評価してください。そのうえで、なぜその評価をしたかを念頭に置きながら、学習成果や学習課題について記述してください。

↑
↓

◆8 教員から学生へのコメント

↑
↓

閉じる

リフレクション・ログ（省察記録）：現在の教育観について

年度・学期	令和 年度 後学期	省察時期	第 期
取得免許種・教科等	主：		副：
現在の教育観について			
①学校教育を通して、あなたが、子どもたちに育てたい（身につけてもらいたい）力とはどのようなものですか？			
②（①を意識して記述してください）あなたが理想とする授業とはどのようなものですか？またそのために、あなたが教師になるにあたって、身につけておくべき知識・技能や資質能力について記述してください。			
③（①を意識して記述してください）あなたが理想とする学級経営・生徒指導とはどのようなものですか？またそのために、あなたが教師になるにあたって、身につけておくべき知識・技能や資質能力について記述してください。			

（ ）学部 （ ）学科・課程 （ ）

学生番号（ ） 氏名（ ）

DP1教科・教職の知識 DP2教育課題対応力 DP3授業力 DP4教職省察力 DP5対人関係力

現在



1年次

学部 学科・課程 学生番号 氏名

教職課程ディプロマ・ポリシー到達度 自己評価項目

以下についてじっくり考え、今のあなた自身にもっともあてはまる番号に○を記入して下さい。記入が終われば【教職課程DP到達度自己評価入力先】に入力して下さい（※分析結果は学習成果の可視化やカリキュラム改善等に活用します。無記名で、成績評価に使用するものではありません）。また、高い値や低い値となった項目について、別紙「自己評価理由記入シート」に挙げ、その理由を記載しましょう。

問1 以下の項目について、あなた自身にもっともよく当てはまる番号に○をつけてください。

DP	質問項目	とても そう 思う	そう 思う	どちら とも いえない	そう 思わ ない	全く そう 思わ ない
1	1. 教員の役割や仕事の内容について、具体的に述べることができる	5	4	3	2	1
	2. 自身の免許状に関わる専門分野・教科について、深い知識を身につけている	5	4	3	2	1
	3. 教育に関する法令などの基本的な内容について説明できる	5	4	3	2	1
	4. 現代の教育に関する課題を反映した教育改革の動向について、具体的に説明できる	5	4	3	2	1
2	5. 子どもの状態を把握し、クラスより良い人間関係をつくる方法について、具体的な例を挙げて説明できる	5	4	3	2	1
	6. 子どもの発達段階に応じた個別指導、集団への指導の方法について、具体的な例を挙げて説明できる	5	4	3	2	1
	7. 特別な配慮が必要な子どもたちへの適切な支援のあり方について、具体的な例を挙げて説明できる	5	4	3	2	1
	8. 子どもたちの指導や学級の経営をめぐる保護者との連携のあり方について、具体的な例をあげて説明できる	5	4	3	2	1
	9. 学校と地域との連携・協働の意義やあり方について、具体的な例をあげて説明できる	5	4	3	2	1
3	10. 学習指導要領の目標や内容をふまえて、子どもたちが興味・関心をもてる授業を計画できる	5	4	3	2	1
	11. 板書や発問、話し方、グループワークの手法など、授業を行う基本的な技術を身につけている	5	4	3	2	1
	12. 学習の目的に合わせ、教材や情報機器を選択し、効果的に活用できる	5	4	3	2	1
4	13. 実践から学ぶため、目的をもって教育体験活動やボランティア活動に参加している	5	4	3	2	1
	14. 実践を伴う活動をした際には、活動での学びや課題を考え、自身を高めようと努力している	5	4	3	2	1
	15. 目的や目標に即して活動をふりかえり、適切な評価と改善案を挙げることができる	5	4	3	2	1
	16. 実践から得られた学びや課題について、授業で学んだことや書物を参考に考察し、理論と実践を結びつけようとしている	5	4	3	2	1
5	17. 世代や立場の違う相手とも、挨拶や適切な言葉遣い、傾聴など、信頼関係を築くための関わり方ができる	5	4	3	2	1
	18. 目的の達成に向けて、自身の役割を認識し、様々な人と協力して活動することができる	5	4	3	2	1
	19. 多様な成長段階、教育環境の子どもに対して、適切な態度で関わるることができる	5	4	3	2	1
	20. 提出物の遅れや遅刻がないなど、ルールを守って行動できる	5	4	3	2	1

問2 あなたは教員採用試験を受験する予定ですか／受験しましたか

1. はい 2. どちらともいえない（進路を決めかねている） 3. いいえ（教員になるつもりはない）

以上

教職課程ディプロマ・ポリシー（教職 DP） 自己評価理由記入シート

自己評価で、高い値や低い値をつけた項目をあげ、その理由について記載し確認しておきましょう。

DP	項目の番号や内容	高い値や低い値をつけた理由
DP1 教科・教職の知識		
DP2 教育課題対応力		
DP3 授業力		
DP4 教職省察力		
DP5 対人関係力		

今後の学習目標・学習計画

最終回に向けた学習目標・学習計画	※学習記録や自己評価を踏まえ、各DPに沿って自身の学習目標を考え、それを達成するための具体的な計画を書きましょう。
DP1：学習目標… 学習計画…	
DP2：学習目標… 学習計画…	
DP3：学習目標… 学習計画…	
DP4：学習目標… 学習計画…	
DP5：学習目標… 学習計画…	
その他：学習目標… 学習計画…	

教職課程のディプロマ・ポリシー

DP1 教科・教職に関する幅広い基礎知識と、得意分野の専門的知識を有している。
 DP2 学校現場で生じている問題を始めとして地域や社会全体に関わる課題について、適切な対応を考え議論することができる。
 DP3 幼児・児童・生徒の発達に応じた保育・授業の構成や教材・教具の工夫ができる。
 DP4 実践から学び、自己の学習課題を明確にして、理論と実践を結びつけた学習ができる。
 DP5 教育的愛情を持って幼児・児童・生徒に接することができるとともに、多世代にわたる対人関係力を身につけ、社会の一員として適切な行動ができる。

() 学部 () 学科・課程 () 年
 学生番号 () 氏名 ()

講話のテーマ（ ）

※講話はメモを取りながら聞いてもかまいません。後のグループワーク等の時に思い返しやすいう、特に重要と思った言葉に下線を入れる等、書き方を工夫しましょう。

※グループワークの際に出たメンバーの意見で印象に残った意見も色を変えるなどして記載しておきましょう。

※提出します

学部

学科・課程 学生番号

氏名

「リフレクション・デイ」DP自己評価シート

学生証番号

--	--	--	--	--	--	--	--

0	○	○	○	○	○	○	○	○	A
1	○	○	○	○	○	○	○	○	B
2	○	○	○	○	○	○	○	○	C
3	○	○	○	○	○	○	○	○	H
4	○	○	○	○	○	○	○	○	K
5	○	○	○	○	○	○	○	○	M
6	○	○	○	○	○	○	○	○	U
7	○	○	○	○	○	○	○	○	X
8	○	○	○	○	○	○	○	○	Y
9	○	○	○	○	○	○	○	○	Z

マーク方法

1. ○を黒鉛筆で正確に塗りつぶしてください。
2. 訂正する場合は消しゴムできれいに消してください。
3. 記入シートを汚したり、折り曲げたりしないでください。

(例)

●

正

⊗

誤

問1

質問項目	自己評価				
	5	4	3	2	1
	←とてもそう思う			全くそう思わない→	
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○
7	○	○	○	○	○
8	○	○	○	○	○
9	○	○	○	○	○
10	○	○	○	○	○
11	○	○	○	○	○
12	○	○	○	○	○
13	○	○	○	○	○
14	○	○	○	○	○
15	○	○	○	○	○
16	○	○	○	○	○
17	○	○	○	○	○
18	○	○	○	○	○
19	○	○	○	○	○
20	○	○	○	○	○
21	○	○	○	○	○
22	○	○	○	○	○
23	○	○	○	○	○
24	○	○	○	○	○

問2

質問項目	自己評価				
	5	4	3	2	1
	←とてもそう思う			全くそう思わない→	
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○
7	○	○	○	○	○
8	○	○	○	○	○
9	○	○	○	○	○
10	○	○	○	○	○
11	○	○	○	○	○
12	○	○	○	○	○
13	○	○	○	○	○
14	○	○	○	○	○
15	○	○	○	○	○
16	○	○	○	○	○
17	○	○	○	○	○
18	○	○	○	○	○
19	○	○	○	○	○
20	○	○	○	○	○
21	○	○	○	○	○
22	○	○	○	○	○
23	○	○	○	○	○

問2

質問項目	1. はい	2. どちらとも言えない	3. いいえ
①	○	○	○